

2024年3月29日

各 位

会 社 名 ミナトホールディングス株式会社
代 表 者 代表取締役会長兼グループCEO 若山 健彦
(コード：6862、東証スタンダード)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 C F O 三 宅 哲 史
(T E L 0 3 - 5 7 3 3 - 1 7 1 0)
<https://www.minato.co.jp/>

(開示事項の経過)「DediProg Japan 株式会社」の設立 及び合弁会社化に関するお知らせ

当社は、2024年2月27日付「(開示事項の経過)DediProg Technology Co.,LTD (台湾)との合弁会社『DediProg Japan 株式会社』設立に関するお知らせ」で開示いたしました通り、2024年3月1日付でDediProg Japan 株式会社 (以下、「DediProg Japan」といいます。)を設立いたしました。その後、当社及びDediProg Technology Co.,LTD (以下、「Dediprogram 社」といいます。)による増資を実施、本日付でDediProg Japan の臨時株主総会及び取締役会を開催して役員体制を決議し合弁会社化いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 合弁会社設立の目的

当社は Dediprogram 社との資本提携において、若山健彦当社代表取締役会長兼グループ CEO が Dediprogram 社の取締役を兼務し、同社の12%の株式を保有する株主となっております。今般設立した合弁会社DediProg Japan は当社持分法適用会社となり、今後人員の増強を進めるとともに Dediprogram 社製品の日本国内及び日本企業に対する販売活動を推進するほか、技術的な連携を深めていく予定です。今後当社および当社グループ会社のミナト・アドバンスト・テクノロジーズ株式会社 (本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：相澤均) は、デバイスプログラマ製品のラインナップ充実を図るとともに、グローバルでの製品サポート体制や新たなデバイスにも十分に対応できる開発体制を構築していきます。

2. 合弁会社の概要

(1) 名 称	DediProg Japan 株式会社
(2) 所 在 地	東京都港区新橋4丁目21番3号 新橋東急ビル
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 Li Chong Tai (Dediprogram 社 副総経理)
(4) 事 業 内 容	日本国内における Dediprogram 社製品の販売、顧客サポート
(5) 資 本 金	25 百万円 (資本準備金：25 百万円)
(6) 設 立 年 月 日	2024 年 3 月 1 日

(7) 大株主及び出資比率	DediProg Technology Co., LTD 51% ミナトホールディングス株式会社 49%	
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社の発行済株式の49%を保有しております。
	人的関係	当社グループの役職員3名が当該会社の取締役及び監査役をそれぞれ兼務しております。
	取引関係	未定

3. 共同出資の相手先の概要

(1) 名称	DediProg Technology Co., LTD. (岱鐸科技股份有限公司)		
(2) 所在地	No. 142, Ankang Rd., Neihu Dist., Taipei City 114044 (台湾台北市内湖區安康路 No. 142)		
(3) 代表者の役職・氏名	董事長、CEO (総経理) Chong-Yung Tsao (曹 忠勇)		
(4) 事業内容	オートハンドラ、デバイスプログラマ、ICソケットの開発・製造・販売、ROM書込みサービス		
(5) 資本金	186,932千台湾ドル (871,963千円 / 1台湾ドル=約4.66円にて円換算)		
(6) 設立年月日	2005年12月5日		
(7) 大株主及び出資比率	Dediprog Technology Co., Ltd. (Samoa): 56.3% CT Investment Co., Ltd. : 25.3%		
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	当社は当該会社の株式を12%保有しております。	
	人的関係	当社の取締役1名が当該会社の取締役を兼務しております。	
	取引関係	該当事項はありません。 当社連結子会社による当該会社の製品購入実績がありますが、継続的な取引ではありません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	
(9) 当該会社の直近の連結経営成績及び連結財政状態			
決算期	2020年12月期*	2021年12月期*	2022年12月期
純資産	121百万台湾ドル (443百万円)	246百万台湾ドル (1,026百万円)	435百万台湾ドル (1,883百万円)
1株当たり純資産	14.18台湾ドル (52.08円)	15.40台湾ドル (64.10円)	26.53台湾ドル (114.80円)
総資産	343百万台湾ドル (1,261百万円)	762百万台湾ドル (3,172百万円)	1,009百万台湾ドル (4,365百万円)
売上高	323百万台湾ドル	383百万台湾ドル	571百万台湾ドル

	(1,185 百万円)	(1,595 百万円)	(2,469 百万円)
営業利益	41 百万台湾ドル (150 百万円)	41 百万台湾ドル (172 百万円)	147 百万台湾ドル (634 百万円)
経常利益	38 百万台湾ドル (138 百万円)	37 百万台湾ドル (155 百万円)	160 百万台湾ドル (694 百万円)
当期純利益	30 百万台湾ドル (111 百万円)	27 百万台湾ドル (113 百万円)	126 百万台湾ドル (546 百万円)
1 株当たり当期純利益	3.54 台湾ドル (13.02 円)	1.70 台湾ドル (7.07 円)	7.69 台湾ドル (33.26 円)
1 株当たり配当金	—	—	—

※2020年12月期及び2021年12月期はDediprolog社が連結財務諸表を作成していないため、単体経営成績及び単体財政状態を記載しております。

※カッコ内は三菱UFJ銀行公表の為替データを参考に各決算期末の為替レートで日本円に換算。

4. 今後の見通し

合弁会社設立による当社の2024年3月期連結業績に与える影響は軽微ではありますが、本件は中長期的に当社グループの業績及び企業価値の向上に資するものと考えております。今後開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします。

以上